

平成30年3月の労働市場の動き

（求人倍率）

- ・ 大阪府の平成30年3月の有効求人倍率(季節調整値)は1.72倍となり、前月より0.03ポイントの上昇となった。
- ・ 新規求人倍率(季節調整値)は2.74倍となり、前月より0.08ポイントの上昇となった。

（求人・求職の動き）

- ・ 3月の新規求人数(季節調整値)は前月比3.2%増となり、有効求人数(同)は前月比0.1%減となった。
- ・ 新規求職申込件数(季節調整値)は前月と同水準となり、有効求職者数(同)は前月比1.5%減となった。
- ・ 3月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると5.8%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比20.7%増)、製造業(同0.6%減)、情報通信業(同3.8%増)、運輸業、郵便業(同0.3%減)、卸売業、小売業(同9.7%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同3.9%減)、宿泊業、飲食サービス業(同0.2%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同7.1%増)、教育、学習支援業(同3.4%増)、医療、福祉(同4.9%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同8.5%増)となった。

